

技術提案書評価書

技術提案書の番号	
----------	--

選定審査委員名	
---------	--

1. 業務の実施方針及び手法

(1)取組意欲

評価点の着目点		基準係数(該当に○印を)				配点	評価点	小計
		1.0	0.7	0.4	0.1			
取組意欲 (ヒアリングにより評価を行う。当該業務を実施する上での課題や問題点を把握しており、積極的に取組む姿勢が伺える場合に優位に評価する)	評価	極めて強い	強い	普通	あまりない	10		
	コメント							

(2)業務の実施方針及び手法

評価点の着目点	NO.	評価 コメント	基準係数(該当に○印を付けてください)					配点	評価点	小計
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
基本構想の理解度 (本町が求める学校開設の基本理念を理解し、業務内容、業務背景、諸手続の理解度が高い場合において優位に評価する)	1	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10		点
		コメント								
業務の実施方針的的確性、獨創性、実現性 (業務への取組体制、特に重視する設計上の配慮事項等について、的確な判断に基づき、新たな視点で実現可能性が高く独自性が高い提案について評価する)	2	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10		点
		コメント								
校内の各室・空間の何処でもICTの活用が可能な通信環境の強化、機器の適正な配備・収納スペースに配慮した教室内のレイアウト	3	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10		点
		コメント								
特別教室の防音対策として、普通教室の学習活動に支障が生じないように、音楽室等の適切な配置及び防音対策	4	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10		点
		コメント								
図書室を校内の中心部に配置し、交流スペースとして「本に囲まれながら様々な創造活動を可能とする夢のある空間」を創出する	5	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10		点
		コメント								
年齢の異なる児童生徒が交流できるフリースペース空間の創出(格技場等や自由に使える空間の確保)	6	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10		点
		コメント								
校長と職員が円滑に業務ができる職員室内の配置とし、保健室及び相談室は、相談しやすい近接したエリアを設定し配置する	7	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10		点
		コメント								

評価点の着目点	NO.	評価 コメント	基準係数(該当に○印を付けてください)					配点	評価点	小計
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
体育館の設備は、バスケットボールコートを二面以上確保。更衣室やトイレ、格技種目にも対応できる設備、器具庫等の設置	8	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10	点	
		コメント								
グラウンド内に100mの直線トラック（プレーキングゾーンを含む120m程度）及び200mの円周トラックを整備する	9	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10	点	
		コメント								
屋外遊具は、鉄棒を始めとするアスレチック設備等の高学年や中学生も体力づくりに利用できる創意工夫あるものを設置する	10	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10	点	
		コメント								
体育館や各種特別教室等を含む、校内の冷暖房設備やフリースペースでも快適に過ごすことができる空調設備が設置されているか	11	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10	点	
		コメント								
中学校への一時移転期間等を最小限に抑え、中学校の改修費用を削減する効率的かつ実現可能である改修手順であるか	12	評価	極めて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	10	点	点
		コメント								
合計 (1) + (2) ※最高130点満点									点	

総合評価	
------	--